

わくわくシアター in となみ野

会場
県民カレッジ
砺波地区センター
学習室

6月

9日(土) 戦国・城

- ◆ 「司馬遼太郎と城を歩く」(上田城他)
司馬遼太郎の作品に登場する城を訪ね歩く
- ◆ アニメ「真田十勇士 上田城攻防」

10:00~
(開場 9:30)

入場無料
予約不要

7月

7日(土) 映画

- ◆ 映画「みすゞ」 主演：田中美里
若くしてこの世を去った童謡詩人
「金子みすゞ」の半生を描く伝記ドラマ

8月

18日(土) 文学・ドキュメンタリー

- ◆ ドキュメンタリー「詩人 谷川俊太郎」
- ◆ アニメ「名作ってこんなに面白い」
『人間失格』 『檸檬』 『こころ』

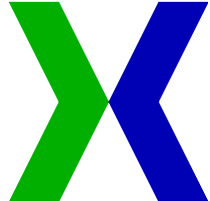


9月

15日(土) ドキュメンタリー

- ◆ 「北の大地に息づく命
亜寒帯・北海道の森」
- ◆ 「森に生きる 一森の名手・名人」
- ◆ 「未来に引き継ぐ立山の貴重な自然」

創造のよろこび



お問い合わせ

富山県生涯学習カレッジ
砺波地区センター
〒932-0114 小矢部市清水 95-1
☎ 0766-61-2020



上映日 【テーマ】	上映作品
6 / 9 (土) 【戦国・城】	<p>◆「<u>司馬遼太郎と城を歩く</u>」(60分 全4巻各15分)</p> <p>城が好きだった司馬遼太郎の作品には、さまざまな城が登場する。歴史に名を残す、名城の栄華と数奇な運命、そして城主たちの野望と挫折を、司馬作品のエッセンスとともに訪ね歩く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「上田城(長野/上田市)」・・・小説『関ヶ原』 ・「洲本城(兵庫/洲本市)」・・・紀行集『街道を行く 明石海峡と淡路みち』 ・「高取城(奈良/高取町)」・・・小説『庄兵衛稲荷』、小説『おお、大砲』 ・「丸亀城(香川/丸亀氏)」・・・小説『竜馬が行く』 <p>◆<u>戦国英雄伝説 新釈 真田十勇士スペシャル「上田城攻防」</u>(57分)</p> <p>戦国時代の真田家と徳川家の攻防をテーマにした時代劇アニメーション作品。1600年(慶長5年)の関ヶ原の合戦時、徳川軍の主力である秀忠が率いる軍勢3万8千の兵を、西軍側についた真田昌幸、信繁(幸村)親子が上田城で足止めした史実をもとに物語が展開されていく。</p>
7 / 7 (土) 【映画】	<p>◆<u>映画「みすゞ」</u>(105分)</p> <p>監督：五十嵐 匠 出演：田中美里、中村嘉葎雄、永島暎子、加瀬亮、寺島進、伊ッセー尾形 ほか。</p> <p>西條八十から若き童話詩人の中の巨星と絶賛を受けながらも26才で夭折した童謡詩人「金子みすゞ」。没後その作品は散逸し、幻の天才作家として語り継がれていた。優れた作品を残しながらも若くして自ら死を選んだ理由は・・・。温かく優しい詩作の裏に秘められた真実とは・・・。</p>
8 / 18 (土) 【ドキュメンタリー・文学】	<p>◆「<u>詩人 谷川俊太郎</u>」(59分)</p> <p>60年以上にわたって日本語に向き合い、詩を作り続けてきた80歳の詩人、谷川俊太郎。この人が行くところには、多くの子どもや若者、大人が集まってくる。デビューから60年の創作活動をふり返し、今に生きる「詩人 谷川俊太郎」に密着したドキュメンタリー作品。</p> <p>◆「<u>名作ってこんなに面白い『人間失格』『檸檬』『こころ』</u>」(53分)</p> <p>日本の近代文学を映画やアニメでストーリーを紹介。出演者がその作品の背景や作者をわかりやすく解説。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『人間失格(太宰治)』(19分) 人を信じることを拒否した青年・葉蔵が破滅へと歩いていく様を自伝的に書いた「人間失格」は、今も若い読者に熱烈に支持されている。葉蔵の心をたどる形でストーリーが展開。 ・『檸檬(梶井基次)』(11分) 肺を病み、借金を抱えて町をうろつく主人公にとって、八百屋で手にした檸檬との出会いが最高の喜びだった。生への執着、生命の象徴を檸檬に託して描いた作品。 ・『こころ(夏目漱石)』(23分) 漱石後期3部作の最後に位置する傑作。「私」が先生と呼ぶ人物は、謎めいた影を背負っていた。「人間はいざという間に、誰でも悪人になる」そう言い切った先生は、やがて自らの「我執」から生じたある悲劇を告白する・・・。
9 / 15 (土) 【自然ドキュメンタリー】	<p>◆<u>日本の森シリーズ「北の大地に息づく命 亜寒帯・北海道の森」</u>(35分)</p> <p>四季ごとに豊かな素顔を見せる森で、密接に関わり合いながら生きる多様な動植物たちの姿を紹介し、自然の不思議とその魅力に迫る。さらに北海道の森と人々との関わりを見つめ、貴重な森を守っていくための様々な試みを紹介。</p> <p>◆「<u>森に生きる 一森の名手・名人一</u>」(32分)</p> <p>日本人と森との深い関わりと、その中で培われてきた独自の林業技術を見つめるとともに、現代にその技術を受け継ぐ、森の名手・名人の姿を通じて日本の木の文化について考える。</p> <p>◆「<u>未来に引き継ぐ立山の貴重な自然</u>」(16分)</p> <p>中部山岳国立公園の中に位置する立山には、年間100万人以上の観光客が訪れる。これだけ多くの人が行き交う場所でありながら、立山は貴重な自然環境が守られている地域である。その背景には、地道に自然保護活動が続けてきた人々の努力がある。この作品は、立山の自然環境保全に取り組むナチュラリストの活動や、ライチョウなどの貴重な動植物を保護する取り組みなどを紹介。</p>